

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Rinキッズクラブ			
○保護者評価実施期間	2025年12月1日 ～ 2025年 12月26日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年12月1日 ～ 2025年12月 26日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月9日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援に関する打ち合せや振り返りを行い、スタッフ間で情報共有をし、チームで支援をしていることです。	そ日打ち合せや支援後振り返りどちらも毎日行っています。お子さん1人ひとりに対して振り返りを行い、細かなこともスタッフ間で共有するように意識しています。	職員間で目的、目標、手段統一化について改善が図れる部分もあると感じるため、より良い支援ができるようにスタッフ間でも協議し改善できるよう努めます。
2	個別療育という良さを生かし、活動プログラムが固定化しないよう工夫して支援を提供していることです。	サービス提供記録や打ち合せを通して、活動プログラムが毎回同じ内容にならないように心がけています。プログラム固定化が必要な内容について打ち合せもと意図的に行い、基本的にお子さまが飽きずに楽しく活動ができるよう工夫しております。また、イベント実施機会も定期的に設けています。	利用児及びご家族方とコミュニケーションを図り、お子さま興味関心を把握します。今後も計画内容や意図に沿ったプログラムを作成するとともに、お子さまが楽しく参加できるよう支援実施をしていきます。
3	雨天や気候に左右されない運動療育の提供	室内外で広い運動スペースを確保でき身体能力の向上と社会適応を目指した療育を行なっています。	より難しい運動にチャレンジできるように個々のレベルに応じて活動内容に変化をつけること。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域に開かれた事業所、地域と交流やつながりという点で改善が必要だと考えます。	イベント等で地域お店を利用するなど地域交流は図っておりますが、一部公園や決まった場所利用みとなっております。	地域にある様々な公共施設やお店についても情報収集をしていきます。今後も、地域に開かれた事業所運営ができるよう努めてまいります。
2	ご家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）やご家族が参加できる研修など情報提供を行っていないことです。	・家族支援プログラム体制整っておりませんが、個別に相談や助言等支援をおこなっています。	プログラムとしてペアレントトレーニングは現在実施していないため、今後保護者ニーズを把握し必要に応じて検討いたします。
3	バリアフリーの有無	建物構造上、階段があり通所の際に階段の上り下りが生じてしまう。	階段にはすべり止め加工を施し手すりを付け安全面に配慮している。階段の上り下り際には、児童の年齢や障害特性に応じて、職員がマンツーマンで付き添うなどし、安全に配慮している。